

## 令和5年度 第4回 国立市スポーツ推進委員定例会 議事録要旨

日 時：令和5年7月13日 午後7時から8時30分まで

場 所：国立市役所 第四会議室

出席委員：塩野委員、浜田委員、森本委員、保坂委員、仁科委員、五十嵐委員、原委員、  
荻原委員、武政委員

欠席委員：坂委員、森西委員、佐藤委員

事務局：井田課長、勝田係長、矢部会計年度任用職員

### 1. 議題

#### (1) 「くにすぼ」について

…資料①「くにすぼ」14号校正版（1校）

- ・ 編集委員の塩野委員、事務局より「くにすぼ14号」の校正案が提出され、各自修正事項があれば、事務局まで連絡を入れることを確認した。

#### (2) 「街を・山を歩く」について

- ・ 下見について、6月22日（木）に、浜田委員、塩野委員、森本委員、保坂委員と事務局の計5名で葛飾区の水元公園、柴又帝釈天方面に行ってきた。下見に行った報告を含め、本番はこのコースで行くのかどうか意見を伺いたい。
- ・ 10月が本番と想定した時、水元公園に何が咲いているか気になる。（見ごろのものが変わっている）公園自体が広いので歩く距離が変わってくるのではないかな。
- ・ かなり欲張ったプランの下見であり、見る所が多い分時間がかかる。水元公園を過ぎた後の河川敷が長くて飽きる。水元公園のみでも良いのではないかな。
- ・ 以前コロナ前に下見に行ったときは、今回と反対の回り方をしたので、河川敷が長く感じたが、今回は感じなかった。見る所も盛りだくさんで参加者の方では喜ぶのではないかな。確かに時間はかかると思った。
- ・ 2万歩くらい歩いて長丁場だった。今回は花がたくさんで、秋はまた見るものもたくさんあるだろうと思う。水元公園内に水辺の博物館もあるので、たっぷり見て、河川敷のところをカットしたら良いのではないかな。道中も危なくないし気楽に歩ける。
- ・ 柴又帝釈天解散の予定にしていたが、時間がかかったので谷保駅集合→府中本町駅乗換→新松戸駅乗換→金町駅下車…水元公園…金町駅解散の行程に変更することとし、日程は10月19日（木）と決定、募集人数や募集形態（抽選にするか否か等）については事務局持ち帰りとし、上記の意見を受けて、9月定例会までには詳細を示せればと思う。

#### (3) 令和5年度 東京都スポーツ推進委員広域地区別研修会について

…資料② 令和5年度 東京都スポーツ推進委員研修会「広域地区別研修会（第8ブロック）」について

- ・ 研修会当日の役割分担とタイムスケジュールの最終確認をした。委員の方は正午に集合をお願いしたい。タイムスケジュールについては、概ね資料の通りとするが、屋外案内係については12時30分に係配置につくように変更する。
- ・ 分科会について、人数は8名程度のグループを8つ作る予定であり、国立市の委員は各グループに1名以上配置についてもらい、進行役、書記、発表係を決めるまでの「まとめ役」をお願いしたい。
- ・ 講師の鈴木先生より、資料が届くのが18日以降になるが、分科会の話題についても示されると思うので、資料に従って進めていただければと思う。

## 2. 報告

### (1) その他

#### ○関東スポーツ推進委員研究大会群馬大会 報告 6月9日(金)、10日(土)

…資料③「社会体育研修報告書」

- ・ 出席した塩野委員、仁科委員より、研修会の様子について報告を行った。
- ・ スポーツ推進委員の役割をもう一度確認して、自分たちももっと積極的にイベント等に参加し、市民にアピールできるようにしていくべきなのではないかと感じた。
- ・ 二日目は、300人くらいがモルックに参加した。屋外天然芝のグラウンドに16個のコートができており、迷うことなく参加できた。司会進行も群馬の方がやっており、滞りなく進んだ。試合が終わったら流れ解散というのが、広い会場ならではの思った。

#### ○スポーツ推進委員会会長会 報告 6月17日(土)

- ・ 出席した塩野委員より、総会の様子について報告を行った。
- ・ 東京都スポーツ推進委員協議会新島会長より、スポーツ推進委員と行政との関係について講演があった。「スポーツ推進委員とは」、「スポーツ推進委員と行政との関係」、「スポーツ推進委員の現状と課題」スポーツ推進委員は何をやっているのか認知度が市民に低く、成り手が不足している。認知度が上がれば委員になる方も増えてくるのではないか。といった内容。
- ・ 第二部はグループディスカッションで、6グループ(8~9人)に分かれて行政との連携について討論が行われた。各区市町村の置かれている状況はまちまちで意見の統一を図ることは難しいが、集まって討論していくうちに新しいアイデアや問題解決策なども生まれてくるのではないか。

以上